

J-Coin基金 公募に関するFAQ(第3回公募)

2020.9.4掲載版

応募区分	質問	回答	備考
共通事項	法人格のない任意団体でも応募できますか？	応募できます。 (第3回公募より助成対象としました。)	第3回の変更ポイント
	株式会社や有限会社は応募できますか？	応募できません。 非営利の団体を対象とします。	
	第1～2回目の公募では、応募要件に「活動・事業を開始してから3年以上たっていること」とありましたが、第3回では記述されていません。活動実績3年未満の団体でも応募できるのでしょうか？	応募できます。 (第3回公募より活動実績の要件を削除しました。)	第3回の変更ポイント
	他の助成金等と併行して応募できますか？	応募できます。	
	第1～2回目の応募で落選した場合、3回目に再び同じ内容で応募することはできますか？	応募できます。	
	第1～2回目の応募で採択された場合、3回目に再び応募することはできますか？	応募できます。 (第3回公募より追加助成を可能としました。)	第3回の変更ポイント
	第1～2回目で採択されている場合、どのような内容であれば追加助成の対象となりますか？	前回申請されたプロジェクトとは別のプロジェクトに係る事業費を対象とします。また、既に採択されたプロジェクトに関して申請する場合は、既に採択されている事業を拡充する場合や期間を延長する場合、あるいは助成金が充当されていない部分を対象とします。	第3回の変更ポイント
	第1～2回目の応募で200万円の助成金が採択されていますが、追加の応募で300万円の助成金を申請することはできますか？	採択団体の追加の申請では、前回の採択額に係わらず、第3回の助成金の満額を申請することができます。第1～2回の採択分と第3回の追加分を合計して、医療団体については最大で700万円、その他の分野については最大500万円の助成金が交付されます。	第3回の変更ポイント

J-Coin基金 公募に関するFAQ(第3回公募)

2020.9.4掲載版

応募区分	質問	回答	備考
添付書類	応募時に添付する事業報告書には指定の書式はありますか？	法人格の種類により、所管官庁に提出している報告済みの書類を提出してください。既定の書式がない場合は、各団体において通常作成しているもので結構です。	
	2019年度の決算報告書・事業報告書について、まだ理事会が終わっていないため提出できませんが、2018年度のもので代用可能ですか？	2018年度のもので結構です。	
	応募時に添付する定款がない場合、どのような規定で代用可能ですか？	法人格の種類により定款がない場合、組織の運営規定や会則など定款に相当する規定を提出してください。	
	顔写真入りの公的身分証明書がない場合、住民票や健康保険証の写しでは応募できませんか？	顔写真入りの公的身分証明書がない場合には、 <u>住民票、健康保険証など写真のない公的書類や身分証明書2点</u> の写しでも可能です。また、パスポートの場合は、写真付きの面の写しに加えて、住民票、健康保険証など写真のない公的書類や身分証明書1点の写しでも可能です。 いずれの場合も申請を行う月において有効なものに限ります。	
①医療機関	公の医療機関や支援団体は応募できますか？(国又は市町村立病院、一部事務組合・広域連合立、行政の指定管理施設、業務委託機関など)	応募できます。	
	マスクやガウンの購入先がまだ決まっていますが、そうした状況で応募できるでしょうか？	マスクやガウンなどの物品については、自ら調達可能なことを条件としています。調達の見通しを確認されたうえで、応募してください。	
	助成金で購入した医療機材等は、助成期間終了後も当医療機関で引き続き使用することはできますか？	使用することができます。	
	新型コロナ患者の受け入れの関係で、民事訴訟を受けていますが、応募は可能でしょうか？	応募できます。過去3年間の間に、禁固以上の判決を受けていないことが要件となります。	

J-Coin基金 公募に関するFAQ(第3回公募)

2020.9.4掲載版

応募区分	質問	回答	備考
②社会的弱者支援	新型コロナによる減収分に対する補填、単に事業や雇用の継続のための応募は対象となりますか？	単なる減収補填や事業等の継続では応募できません。新型コロナウイルスの影響により困難に直面する人を助ける事業や、新型コロナウイルス感染症予防対策に取り組む事業・活動に対する支援に限られます。	
	NPO支援センター等の推薦状はどのようにしたら入手できますか？	各地域のNPO支援センターによって手続きが異なりますので、お近くの窓口へお問い合わせください。 ※NPO支援センター一覧： https://www.inpoc.ne.jp/?page_id=757	
	NPO支援センター等の推薦状がなければ応募できませんか？	推薦状は必須ではありません。NPO支援センターから推薦された場合は提出してください。センターによっては推薦状を交付していない場合もあります。	
	推薦状の規定様式や決まった雛形はありますか？	推薦状の規定様式はありません。推薦(交付)するのは各地域のNPO支援センターになりますので、そちらの様式等を使ってください。なければ任意のもので結構です。	
	推薦状にはどのような内容が書かれていけばよろしいですか？	NPO支援センターが、 <u>応募団体の地域内での活動の実績や成果について、推薦できると認められる内容</u> が書かれていけば幸いです。その他、地域内での貢献度や必要性など、内容は自由です。日付や団体名は必須ですが、印鑑は可能であればと考えています。	
	第1～2回目の公募で提出した推薦状と同じものを、第3回目の公募でも提出することはできますか？	記載される内容に変更がなければ同じものを提出して結構です。	
③困窮学生等支援	学生への 貸付金 は助成の対象となりますか？	貸付金は対象となりません。 返済義務のある資金支援は対象外となります。	
	どのような団体が助成の対象となりますか？	新型コロナウイルスの影響により生活困窮に陥った学生等に対して助成金や奨学金などの支援を行う非営利団体が対象となります。	

J-Coin基金 公募に関するFAQ(第3回公募)

2020.9.4掲載版

応募区分	質問	回答	備考
③困窮学生等支援	公立の大学や専門学校が自らの学生を支援する場合、学校としての応募は可能ですか？	応募可能です。	
	私立学校を運営する学校法人としての応募は可能ですか？	応募可能です。	
	18歳未満の高校生や小中学校の生徒への支援も対象となりますか？	小中学生への支援は対象となりません。 対象者は 大学生 や 専門学校生 に加え、第2回公募からは 高校生 も対象となりました。	
④地域社会、地域活性化支援	どのような団体が助成の対象となりますか？	商店街組合や地域のまちおこしを行う非営利団体を想定しています。 (法人格のない団体も対象となります)	
	商工会や観光協会、イベントの実行委員会などは応募することはできますか？	応募できます。 (第2回までは法人格が必須でしたが、今回は応募できます。)	第3回の変更ポイント
システム関係	「事業費収支内訳」テンプレートがダウンロードできません。	申請フォームからダウンロードできない場合は、公募ホームページからもダウンロードできます。 それでもダメな場合はテンプレートにならって各自で作成したファイルを提出しても結構です。	
	添付資料のデータのアップロードができません。実行するとエラーとなります。	申請者のPC端末やネットワーク環境による場合がほとんどです。他のPC端末やタブレットを使ってみたり、ネットワーク環境が違う場所から再度お手続きしてください。 またアップロードするデータの容量は10MBまでとなりますので、改めてご確認ください。	

J-Coin基金 公募に関するFAQ(第3回公募)

2020.9.4掲載版

応募区分	質問	回答	備考
システム関係	推奨されるブラウザなどがあれば教えてください。	今回の申請フォームは、グーグルフォームを利用していますので、ブラウザは「Google Chrome」をお勧めしています。 特にApple社のSafari(サファリ)やMicrosoft社のInternet Explorerを利用している場合は、エラーが出る可能性がありますので、Chrome(クローム)で再度お試しください。	
	一度アップロードした事業費収支内訳書を修正したいので、データを差し替えたいのですが、アップ済みのデータを消去することができません。	一度アップロードした添付書類は削除することができません。修正後のデータを再度アップロードしてください。複数のデータがアップされる形になりますが、最も新しいデータを使って審査させていただきます。	
	申請が全て完了しましたが、無事に届いているか不安です。確実に届いたか確認できる方法はないでしょうか？	申請フォームで最初に入力したメールアドレスに、申請完了のメールが届きますので、そちらをもって受領を確認することができます。メールが届かない場合はメールアドレスの入力が間違っているか、迷惑フォルダに入っている可能性もありますので、改めて確認してください。 ※採択・不採択の通知もそちらのメールアドレスに送信されますので、必ずご確認をお願いします。	